

●利根川博士に聞く／「台風」はどうして起こるの？

川の子ども新聞



利根川博士に聞く!

「台風」はどいついて起こるの？

●いついて生まれる!

ポトム(ボ) はかせ、この秋、学校の始まりが3時間遅れになった日があったんだよ。

利根川博士(博) 台風の日のことかな？

ポ そう。その台風だけど、いったいどうやってできるの？

博 ふむ。台風が生まれる原因は、大きく分けて2つある。水蒸気と風じゃ。ところで、台風はどこで生まれるか知ってるかな？

ポ えーっと、ニュースで「ナントカ海上で発生した台風は」って言っているのを聞いたことがあるから、海の上かな？

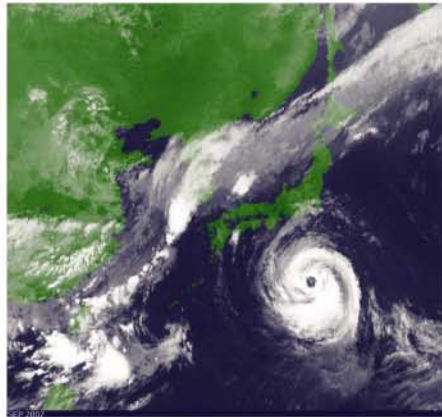
博 正解！ 台風が生まれやすいのは、太陽の光をいっぱい浴びた南の暖かい海の上なんじゃ。ではもう一つ問題。お風呂のお湯からふわりふわりと上っているものはなんじゃ？

ポ これは簡単だよ。湯気でしょ？

博 正解！ ポトム、今日は冴えとるな。湯気は、お湯から立ちのぼる水蒸気が冷えて、細かい水滴になったものが集まった状態を言うんじゃ。暖かい海からも、湯気のもとになる水蒸気がたくさん生まれているんじゃ。これが台風を起こすひとつの原因なんじゃ。

ポ もうひとつは、風だっけ？

博 そうじゃ。風は、気圧の高いところから低いところへ向かって吹く性質がある。熱帯低気圧が発達してできた台風には、風が吹き込んでくる。台風が生まれるの



台風の目がよくわかる台風9号の気象衛星観測画像(9月5日) ※提供: 気象庁



は暖かい場所だから、吹き込む空気は暖かくてたくさん水蒸気を含んでいるんじゃ。このとき、低気圧内に送り込まれた水蒸気は、上昇気流に乗って昇る。さらに大量の水蒸気をたくさん含んだ空気を吸い込んで発達し、最大風速17・2メートル毎秒(34ノット)以上になったものを「台風」と呼んでいるんじゃよ。

●名前はどう付ける？

ポ 台風の名前はどうかやって付けるの？

博 台風になった日付順に、番号をつける。年が変わると、また、第1号からつけ始めるんじゃ。この間、群馬県を通過した台風は、9号だから今年9番目に発生した台風ということなんじゃよ。この台風は「フィートウ(ミクロネシアが付けた、花の名前)」という別名で呼ばれることもある。

ポ 別名はどうやって付けるの？

博 日本を含む14カ国が参加する台風委員会という組織があってな、そこでは2000年から北西太平洋上で発生する台風に加えて用意した140個の名前を順番につけることにしたんじゃ。最後まで付けて終わったらまた最初の名前に戻る。ちなみに、アジア名が最初に付けられたのは2000年に発生した台風第1号の「ダムレイ」。カンボジアが付けた名前、象という意味じゃ。名前、動物や植物、山や川など自然にちなんだものが多いようじゃな。

ポ ところで、はかせ。台風は、どうなったら上陸というの？

博 良い質問じゃ。台風が完全に北海道、本州、四国、九州のどこかにきた時に台風上陸と言うんじゃ。本土以外の小さな島を通過したと



台風9号の影響で崩壊した道路(南牧村)

か、半島をかすめたときは「上陸」とは言わずに、通過というんじゃよ。

●台風への備えは？

博 ところでポトム、台風ときはどんなようすだったか覚えてるかな？

ポ 雨がたくさん降って、強い風が吹いた。近くの川は茶色く濁っていつもより川の幅が広がって、流れが速くて怖かったな。

博 うむ。台風9号の影響で、南牧村は大きな被害を受けた。大塩川がはみ出して道路が寸断され、一時は231世帯、502人が孤立状態になってしまったんじゃ。雨は、最もひどいときで1時間に75ミリも降った。水道管も壊れて水が使えなくなっちゃった。それで、自衛隊がヘリコプターを出して、水や米の輸送を行ったんじゃよ。

ポ 村の人たちは怖かったらうな。

博 うむ。台風は思わぬ被害をもたらす。それは決して他人事じゃ。じゃから、どの家でも台風に備えた対策をしておく必要があるんじゃよ。ポ どんなことをすればいいの？

博 台風が来る前、窓には外から板などを張って



■台風9号で増水した利根川



県庁32階展望ホールからグリーンロードと中央大橋を望む

博 雨の降り方から被害の予想をすることができる。

たとえば、今年9月の台風9号のときは、1時間の雨量が富岡市で73ミリ、南牧村で75ミリを記録したんだよ。大変なことだったんだね。

■雨の強さと降り方(気象庁資料より)

1時間の雨量	予報用語	降り方のイメージ	人への影響	災害発生状況
10ミリ以上 20ミリ未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足もとが濡れる	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要
20ミリ以上 30ミリ未満	強い雨	土砂降り	傘をさしていても濡れる	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけくずれが始まる
30ミリ以上 50ミリ未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る		山くずれ、がけくずれが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要、都市では下水管から雨水があふれる
50ミリ以上 80ミリ未満	非常に激しい雨	滝のように降る ゴーゴーと降り続く	傘はまったく役に立たなくなる	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。マンホールから水が噴出する。土石流が起りやすい。多くの災害が発生する
80ミリ以上	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる		雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要

※表はこの強さの雨が1時間降り続いたと仮定した場合の目安を示しています。

て、庭の木や塀も強風で倒れないよう補強しておく。これは、大人の人にやってもらおう。あとは、排水の溝がつまりやすいように掃除をしておいたり、風で飛ばされそうなものは家の中にしまっておく。これは、ポトムたち子どもにもできるな。ポ 家の中で準備しておくものはある？

